

2. ニューフロンティア挑戦コース

研修講師

特定非営利活動法人 グローカル人材開発センター



研修趣旨・受講目的

3回のワークショップ型プログラムを通じて下記の力の涵養を目指します。

①新たな価値観を受け入れる力 ②世代、性別、背景の違いを認め合い味方につける力 ③手放す力 UNLEARNING

新しい時代がもたらす環境の変化への対応も見据え、未来の同僚である学生も交えて一緒に学ぶことを意識した点が特徴です。キャリアを活かし柔軟な思考を身につけたい方にとっての必須科目的なプログラムです。

1	2月5日(土) 13:00-16:00	<p>自分の在り方を認め、人との違いを面白がる方法を学ぶ</p> <p>①オリエンテーション ②人生の棚卸しワークショップ ・Beの肩書きワークショップ【肩書を外し、個人として等身大の姿でつながる】 ③講師をお招きしての講演 「実践！違いを面白がる力」(面白法人カヤック 柴田史郎氏) ④振り返り(何を手放し、何を得たか※各回同様)</p>
2	2月13日(日) 13:00-16:00	<p>NVCを通じて違いを認め合うコミュニケーションの手法を学ぶ</p> <p>①講師をお招きしてのワークショップ「違いを認め合うコミュニケーション」(ファシリテーターグラフィッカー 肥後佑亮氏) ②振り返り</p> <p><small>*NVC(Nonviolent Communication):ビジネス現場で注目されている共感的/協働的なコミュニケーションの技法です。背景の異なる人々との協働、世代の違いを超えた協働を円滑に進める上で役に立つスキルです。</small></p>
3	3月5日(土) 13:00-17:00	<p>学生との対話を通じて、違いを味方につける体験をする</p> <p>①学生とのワークショップ1 ・ブレインストーミング ②学生とのワークショップ2 ・課題解決のワークショップ「集団の知恵、多様なチームのチカラを体感する」 ③振り返り</p> <p><small>*学生とのWSで若い感性に触れ、また共通経験のない中での協働をシミュレーションします。</small></p>

研修会場

京都経済センター(一部日程ではQUESTIONビルでの実施を予定)

定員

15名

このコースで目指す姿・修了後のあり方

違いを認め合いながら新たな価値観を受け入れる力について学び、コミュニケーションの技法としても実践できている状態を目指します。

事前によく知っておくべき内容・学習文献等

○参考文献

- ・『beの肩書き』兼松 佳宏 (著)
- ・『NVC 人と人との関係にいのちを吹き込む法』マーシャル・B・ローゼンバーグ (著), 安納 献 (監修), 小川 敏子 (翻訳)
- ・『パーパス「意義化」する経済とその先』岩崎博論 (著), 佐々木康裕 (著), 井上慎平 (編集)